



FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org



**世界への
プレゼントになろう**

会長：森下 敏顯 副会長：鈴木 舜光 幹事：大長 昭子 副幹事：島村 武慶
 ●ソング 四つのテスト
 ●ソングリーダー 山田 賀昭君

第2137回

【オオデマリ】
写真提供：鈴木 舜光君

会長報告

森下 敏顯君

皆さん、こんにちは、本日は中山奨学生のキム君の第2回の例会訪問日であります。



又、地区の方から中山米山奨学会の

次期委員長がお見えになっています。のちほど中山様にはご挨拶、キム君には今月の奨学金の授与をおこないたいと思います。

そして、本日は大長幹事がお休みで、次席の島村副幹事もあいにくお休みという事で次年度副幹事を務める大塚高弘君が初デビューという事で進行をお願いしています。

大長幹事、島村副幹事からぜひ皆さん暖かい目で見守ってくださいとのお願いがありましたのでよろしくお願いいたします。

先週13日金曜日は静岡で最終の会長幹事会がおこなわれました。直近の事前連絡で4月半ばにおこなわれたRI国際ロータリーでの規定審議会の変更内容の説明を志田パストガバナーより説明がありますとの連絡を受けていました。

満井ガバナー補佐より志田パストガバナーにくれぐれも30分後には乾杯をしますので時間を守ってくださいねとの念押しの中、説明を受けました。早口での説明を聞いていましたが、大変重要な規定の変更という事がなんとなく感じられました。乾杯後、志田さんに席も近かったので、大長幹事と共に質問させていただきましたが、今までのロータリーの例会日、出席率に対する大幅な運用の変更可能な内容でありました。

この内容につきましては特に日本地区の委員からの否定的なご意見が多く出たようです。

ゆえに志田さんのおっしゃるには日本地区に向け、特別なメッセージを発行したのではないかとこの事でした。

お金の面では1人当たり3年間、年4ドルの人頭割り当て金の増額があります。

3月に行われた次年度会長幹事のPETSに於いてはまだ、発表されておらず、ここにきて、各地区、分区、クラブに通達がありました。いままで創立以来のあたりまえの事が変わる事になります。一部のメンバーで決められる事でもないので、新、旧の理事会で検討し、特別委員会を設けるなりして当クラブの細則を決めていかなければと思いますのでよろしくお願い致します。

そして、満井ガバナー補佐よりは16日に以下の3点の連絡がありました。

1. 志田パストガバナーの内容説明は会長幹事に任せます。
2. 静岡クラブなど他クラブの対応が分かればお知らせします。
3. 今年度野口ガバナーは6月25日に開催の諮問委員会で積パストガバナーより説明を受ける為、具体的な対応策を決める予定はありません。

という連絡が入っており、人頭割り当て金以外は時間を掛けての対応になると思われま

す。それから、今朝、江崎君から8時頃、連絡があり、鈴木邦昭君のところに泥棒が入り、少し、ご夫婦が怪我をしたという話でしたので、さっそく、音羽町の方に行ってみましたがお留守でした。電話連絡で警察署にいると言う事なので、警察友の会の関係で副署長と面識がありましたので、お話しを伺うと、自宅の道路向うが事務所倉庫なので、そこで、不振な車を見てご夫婦で行ったところ、1人の不審者がおり、捕まえようと揉み合い、傷つき、奥さんは逃げる車に接触した際、腰を打ったという状況を教えてくださいました。署長、副署長共夜半2時頃より、出勤で徹夜勤務だそうです。鈴木君が署長自ら来てくれるんですねと云ってたそうです。お役目とはいえ、ご苦労様です。

犯人はその時点で逮捕されていませんでしたので、必ず逮捕しますとおっしゃっていました。ともかく、大事にいたらず、よかったですと思います。しかし鈴木夫妻は度胸ありすぎです。それではこれで本日の会長報告を終わりにいたします。ありがとうございました。

■ **出席報告** 平野 純也君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
27/41 65.85%	32/41 78.04%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 江崎晴君 ○大杉君 ○落合君 ○島村君
- 鈴木邦君 ○鈴木舜君 ○大長君 ○仲田晃君
- 松葉隆君 荒井君 池谷君 江崎友君
- 櫻井君 玉木君

(2)メイクアップ者

- 鈴木 舜光君 (冠講座) 大塚 高広君 (冠講座)

■ **ビジター**

中山 秀樹君 (静岡) キム・テワン君 (米山奨学生)

■ **会員卓話**

ロータリー財団委員会
米山奨学カウンセラー
土屋 富士子君



4月17日に今年度藤枝ロータリーが世話クラブになり、米山留学生のカウンセラーに松田さんと二人で引き受けることになり、森下会長と私たちの3人でオリエンテーションに参加をしてまいりました。

4月から1年間、韓国から静岡文化芸術大学の大学院に留学をしています、キム・テワンさんのカウンセラーをすることになりました。

1か月に1度以上、クラブに参加をし、奨学金をお渡しいたします。この奨学金は返金はありません。キム・テワンさんは日本での就職を希望しており、就職活動に忙しくしております。就職活動が終わりましたら、できるだけクラブに参加をして頂きたいと願っております。よろしくお願いたします。

■ **米山奨学金授与**

米山奨学生
キム・テワン君



★ **冠講座**

<開講日>

平成26年5月17日(火)

<講義内容>

「仕事」

<担当者>

(株)土屋油店

代表取締役社長 土屋 富士子君



1 ロータリークラブについて

- (1) 何をやる団体か?
- (2) 四つのテスト 入った動機
- (3) 奉仕の機会

クラブの説明は、他の方たちが大まかなことはお話をしていると思われまので、奉仕の機会を説明をいたします。

二つのニーズに応える。

ロータリー財団への寄付

米山奨学記念財団

藤枝ロータリークラブは、今年も深く関わっております。世話クラブとなり、奨学生へのお世話、カウンセリング etc です。

2 テーマ 仕事

仕事を選ぶ基準

仕事に就く基準

仕事とは誰もが少なくとも行うこと。働かざる者食うべからずという諺もあるように！

家庭環境、本人の希望（夢）才能、ご縁など仕事につくには様々な事が考えられます。

日本で仕事と分類されるのは11に大きく分けられさらに様々な業種に分けられます。

その中からご自分に合う仕事を探し、会社へ所属、または、個人で行うのです。

私は障害児の先生または、保育士になりたかったのですが、親の希望により6か月で退職を致しました。結婚し、専業主婦でしたが、夫の会社で危険物、保険代理店等の資格のある人が欲しいということでとりました。資格というのは、なかなか役に立つもので、持っている就職に役に立ちます。

その後、主人が41歳で他界をし、心を痛めてしまい、1年間東京の大学の聴講生になり心理学を学びました。

空いている時間に藤枝近辺に外国人が多く働いておりましたので、その方たちにボランティアで日本語を教えておりました。皆さん派遣会社に所属して働いておりましたが、異国の地で働くには大変な環境にありケアのできる派遣会社を作り始めました。41歳で恥ずかしい話ですがあまり働いたことがなく世間を知らず皆に反対をされ、大変でしたが17年間営みました。身内から条件として、社長にはならないこと。と言われ派遣会社の経験のある方を雇い社長にいたしました。何も知らない私でしたがその方に教えていただいたり自分なりに勉強をしましたが、お金をだまし取られ2年で辞めていただきました。その後私が社長になり、営みましたが17年で締めました。現在の会社、派遣会社、心理学を学んだのを生かしての相談を引き受ける、と多忙でしたので少し整理をしなければ体がもたないということで、派遣をやめました。

派遣業とは、物を作るとか売るとかと違い、相手は心ある人間です。98%外国人でしたので文化の違いがあり、日本人には、わかってもどんなに説明をしても理解してもらえず、とか、本当に大変でした。日本人なら自分で派遣先に行けますが、外国人は送迎、アパートの用意、など、仕事は山のようなものでした。

一番困りましたのは、言葉でした。通訳を雇いましたがなんとなく違うのです。そこで受験勉強より1年間本当に24時間勉強をし覚え直しました。私は人間生きている間は勉強が必要、と思っておりますが、今でも外国語を学んだことは、大変役に立っています。

いろいろな経験、体験は何か役に立ちます。どのようにして選ぶかはご本人です。選んだ限りは自分の責任ですので言い訳のない確かな仕事を選んで下さい。

私は、生きて行く上で信条があります。

1 poco a poco（少しずつ）

2 笑顔（笑顔は人を和らげる）

3 一呼吸（何事も一呼吸を置くと相手のことを考える時間が取れる）

もし、以上のことがこれからの参考になれば幸いです。

（担当／大石君）